

新型コロナウイルス感染症対策のための 寄附 について

調布市と「包括的パートナーシップに関する協定」を締結しているアフラック生命保険株式会社から、新型コロナウイルス感染症対策及び医療機関、医療従事者への支援を目的として、ご寄附のお申し出をいただきました。

◆ 寄附概要

○寄附金額 **1億円**

(新型コロナウイルス感染症対策及び同感染症対応に尽力する医療機関、医療従事者の方々に向けた様々な支援として)

○寄附金の活用 (予定)

調布市医師会とも連携し、地域医療の体制整備・充実にに向けた取組に活用する予定です。

◆調布市とアフラック生命保険株式会社によるこれまでの相互連携のあゆみ

- ・平成6年にアフラック生命保険株式会社が調布に自社ビルを建設して以来、調布市とアフラック生命保険株式会社は、相互友好協力関係を築いてきました。
- ・平成22年には「調布市とアフラックとのがん啓発・がん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定」を締結し、がん検診受診を促進する情報発信など、市民の健康維持・増進を基軸とした取組を進めてきました。さらに、スポーツ・文化振興、障害者支援、教育、子育て支援など様々な分野における連携・協働事業について、実践を重ねながら協力関係を深めてきました。
- ・令和の時代に入り、調布市の新たな基本計画が令和元年4月にスタートしたことも踏まえ、同年8月には、これまで築いてきた両者の協力関係をより一層強固なものとし、調布のまちの持続的な発展と社会的課題の解決に向けて、それぞれの保有する特性・資源・ノウハウ等を生かしながらこれまで以上に幅広く多様な分野において連携・協働し、地域の活性化と市民サービスの向上、社会的価値の創出に取り組むことを目的として、「包括的パートナーシップに関する協定」を締結しました。

■主な取組事業

- ・「調布市とアフラックとのがん啓発・がん検診の受診率向上に向けた包括的連携に関する協定」に基づく取組 (募金・啓発活動、ゴールドリボン運動等)
- ・市民スポーツまつりにおける「アフラックススポーツガーデン」の開催
- ・市民や地元企業に対する健康増進セミナーの開催検討
- ・ラグビーワールドカップ2019™日本大会におけるファンゾーンin東京にあわせた市のおもてなしイベント「調布スクラムフェスティバル」での連携した取組 など